

図書だより

入学おめでとう号

2025年 4月 三島高等学校図書委員会



三島高校 図書室へようこそ！

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。2、3年生のみなさん、新学年への進級おめでとうございます。三島高校や新学年での、新たな出会いへの期待に、胸を膨らませていることだと思います。三島高校図書室では、たくさんの方がみなさんとの出会いを待っています。さあ、図書室へ行ってみよう♪

【図書室利用について】

【図書館の場所】	第3教棟3階
【開館時間】	月曜日から金曜日 昼休みと放課後(17:00まで)
【貸し出し】	1人1回2冊まで 期間は2週間
【注意事項】	館内飲食禁止 貸し出しカードは持ち出さない



三島高等学校図書室 配置図

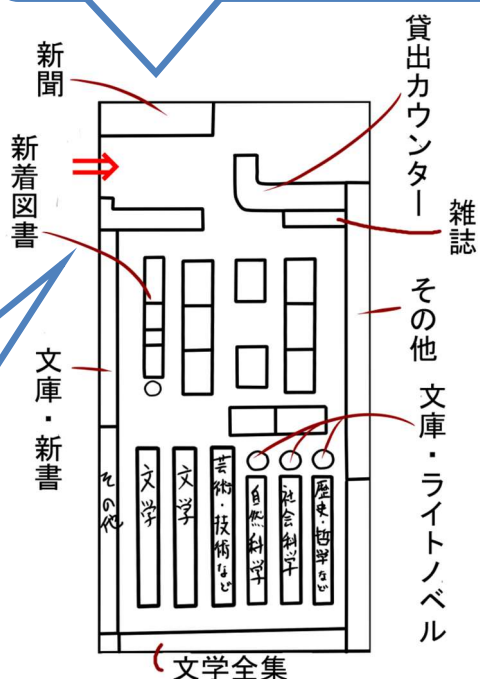
愛媛、朝日、毎日新聞が揃っています。新聞を読むと、小論文に必要な力がつきますよ！

「進撃の巨人」や「Dr.STONE」などの漫画もあります！

毎月「ダ・ヴィンチ」や科学雑誌「Newton」が届きます。

名作から今話題の本まで、いろいろなジャンルの本が、毎月入ってきます！生徒の皆さんからリクエストがあった本も、入ることがあります。

漢字検定の過去問も置いてあります。また、図書室には漢字検定の練習ができるパソコンもあります。積極的に活用して、検定にチャレンジしていこう♪



2025年本屋大賞結果発表！

カフネ / 阿部暁子 (本屋大賞)

法務局に勤める野宮薫子は、溺愛していた弟が急死して悲嘆にくれていた。弟が遺した遺言書から弟の元恋人・小野寺せつなに会い、やがて彼女が勤める家事代行サービス会社「カフネ」の活動を手伝うことに。弟を亡くした薫子と弟の元恋人せつな。食べることを通じて、二人の距離は次第に縮まっていく。



アルプス席の母 / 早見和真 (2位)

秋山菜々子は、神奈川で看護師をしながら一人息子の航太郎を育てていた。湘南のシニアリーグで活躍する航太郎には関東一円からスカウトが来ていたが、選り取ったのはとある大阪の新興校だった。声のなかった甲子園常連校を倒すことを夢見て。息子とともに、菜々子もまた大阪に拠点を移すことを決意する。不慣れた土地での暮らし、厳しい父母会の掟、激務をこなしていく息子。果たしてふたりの夢は叶うのか？



小説 / 野崎まど (3位)

5歳で読んだ『走れメロス』をきっかけに、内海集司の人生は小説にささげられることになった。12歳になると、内海集司は小説の魅力を共有できる生涯の友・外崎真と出会い、二人は小説家が住んでいるというモジャ屋敷に潜り込む。そこでは好きなだけ本を読んでいても怒られることなく、小説家・髭先生は二人の小説世界をさらに豊かにしていく。しかし、その屋敷にはある秘密があった。



禁忌の子 / 山口未桜 (4位)

救急医・武田の元に搬送されてきた、一体の溺死体。その身元不明の遺体「キューキュー十二」は、なんと武田と瓜二つであった。彼はなぜ死んだのか、そして自身との関係は何か、武田は旧友で医師の城崎と共に調査を始める。しかし鍵を握る人物に会おうとした矢先、相手が密室内で死体となって発見されてしまう。自らのルーツを辿った先にある、思いもよらぬ真相とは――。



人魚が逃げた / 青山美智子 (5位)

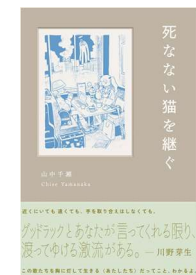
小説を愛するすべての人に、この嘘を捧ぐ。あの三月の週末、SNS上で「人魚が逃げた」という言葉がトレンド入りした。どうやら「王子」と名乗る謎の青年が銀座の街をさまよい歩き、「僕の人魚が、いなくなってしまう…逃げたんだ。この場所に」と語っているらしい。彼の不可解な言動に、人々はだんだん興味を持ち始め。そしてその「人魚騒動」の裏では、五人の男女が「人生の節目」を迎えていた。銀座を訪れた五人を待ち受ける意外な運命とは。



歌人の山中千瀬さん(三島西中出身)より、歌集「死なない猫を継ぐ」を寄贈していただきました。(令和7年度3月号の図書だよりで紹介しています。)また、山中さんのInstagramに本校の図書室の様子が掲載されています。投稿されているメッセージを一部抜粋して紹介します。

「ドラマチックな言葉が好きなた、意味よりもまず言葉遊びが好きなた、いまでもなんとなく『異性と恋愛由来のふたりぐみをつくって血縁のある子どもを持って生きていくのが人間の幸せである』みたいな価値観がうっすらあるなかで居場所がないなどかんじてしまうかた、いろんなかたに親しみをもってもらえる歌集なんかじゃないかと思っています。(自画自賛だけでも)いろんなかたに届くといいな。」

歌集「死なない猫を継ぐ」は図書室に置いているので、ぜひ手に取って読んでみてください！



～図書の紹介～

『高校生・化学宣言 PART16 高校化学グランドコンテストドキュメンタリー』

昨年度の全国大会(化学の甲子園)で入賞した本校生徒による奮闘記が掲載されています。(4月30日初版発行予定)

